

1. 対象製品
内部引き戸用車・レール

略称：CJK 戸車・レール

2. 標準(共通)化の部位

内部引き戸用車・レールの標準(共通)化の部位を図1に示す。

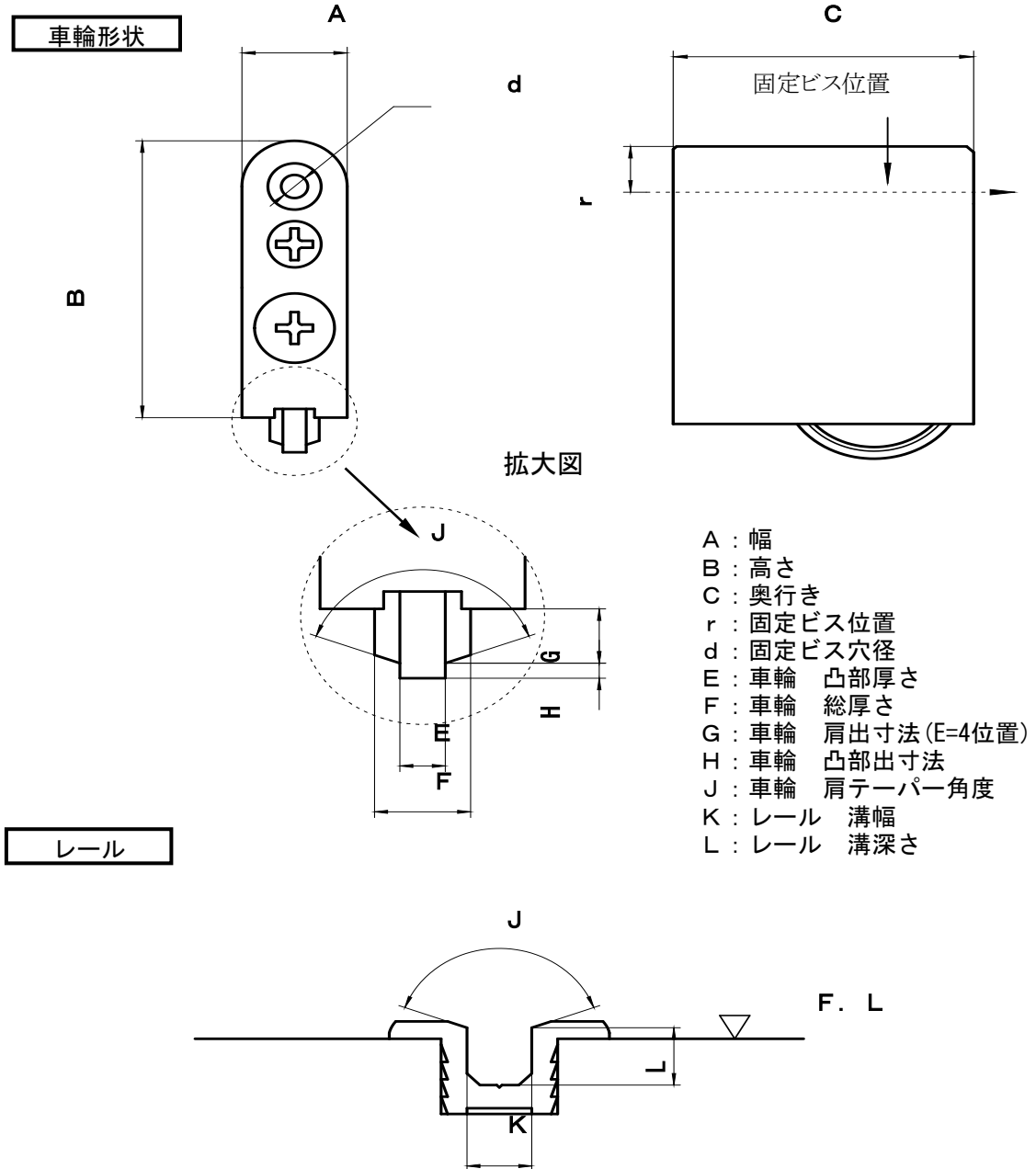


図1 - 標準(共通)化の部位

3. 寸法・形状

表 1－各部位の寸法

単位：mm

項目	寸法	備考
A：幅	15.8	
B：高さ	4.8	
C：奥行き	42.8	
r：固定ビス位置	7.9	
d：固定ビス穴径	4.5	
荷重支持面形状	半円形	
車輪出入調整ネジ	木口面	
車輪 形状	Y形	
E：車輪 凸部厚さ	≤ 3.5	
F：車輪 総厚さ	≥ 7	
G：車輪 肩出寸法(E=4位置)	$2.5 \leq G \leq 6.5$	左記調整範囲を満足すること。
H：車輪 凸部出寸法	≤ 1.5	
J：車輪 肩テーパ角度	$140 \pm 10^\circ$	
K：レール 溝幅	4	
L：レール 溝深さ	≥ 2	

4. 表示方法

表示マークの製品への表示は、戸車本体木口または側面に”CjK”マークを表示する。

5. 特記事項

5.1 レール

- ・レールはY型とする。
- ・レールは敷居有りはめあいタイプとしている。

5.2 管理公差について

- ・”表 1－各部位の寸法”のA、B、C、rの数値は、管理公差を設け管理すること。

6. 解説

レール溝幅4mmの理由は、車輪幅7mmに対して戸車掛代1.5mm以上確保するためである。

7. 共通事項

7.1 寸法について

- ・寸法は基準値を示し、公差・許容差を表すものではない。

7.2 交換について

- ・交換については、専門知識を有する者が行うことを推奨する。
- 注記：専門知識を有する者とは：専門的知識、技術、経験を有する者である。

8. 改訂履歴

8.1 2014年3月20日改訂

- ・”7. 共通事項”を基準書記載内容改訂により記載
- ・”表 1－各部位の寸法”のA、B、C、rの備考欄に記載されていた”管理公差を含め左記を満足すること。”を削除し、5. 特記事項欄に追記した。
- ・符号、書式の統一

8.2 2016年4月28日改訂

- ・対象製品名称、略称見直しによる改訂
- ・表 1－G部位の寸法基準値範囲を不等号表示に変更
- ・7.1寸法について記載内容改訂